



平成27年10月23日

各位

上場会社名 株式会社 中京医薬品
 代表者 代表取締役社長 山田 正行
 (コード番号 4558)
 問合せ先責任者 専務取締役 辻村 誠
 (TEL 0569-29-0202)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,020	35	40	20	2.47
今回修正予想(B)	2,890	21	30	5	0.64
増減額(B-A)	△130	△14	△10	△15	
増減率(%)	△4.3	△40.0	△25.0	△75.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	2,839	△10	△3	△3	△0.41

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,230	175	184	95	11.49
今回修正予想(B)	6,020	85	100	20	2.46
増減額(B-A)	△210	△90	△84	△75	
増減率(%)	△3.4	△51.4	△45.7	△78.9	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	6,018	△267	△253	△182	△22.21

修正の理由

平成28年3月期第2四半期の業績予想に関しましては、前期第2四半期実績に対して、増収増益となる見込みであります。小売部門における2箇所の新設営業所の開設経費や売水事業部門の鈴鹿新プラントの稼働に伴う経費が増加しました。その結果、前回発表に比べ、売上高は4.3%減の2,890百万円、営業利益は40.0%減の21百万円、経常利益は25.0%減の30百万円となる見込みであります。四半期純利益につきましては、地方税法改正に伴う法人住民税均等割の税率区分の基準の変更による法人住民税均等割の増加により、75.0%減の5百万円となる見込みであります。

平成28年3月期通期の業績予想に関しましては、冬季シーズン商品であります除菌消臭剤関連商品が量販店などに投入されますが、先行投資であります新設営業所や鈴鹿新プラントの経費等の増加を吸収するまでには至らず、前回発表に比べ、売上高は3.4%減の6,020百万円、営業利益は51.4%減の85百万円、経常利益は45.7%減の100百万円となる見込みであります。当期純利益につきましては、地方税法改正に伴う法人住民税均等割の税率区分の基準の変更による法人住民税均等割の増加により、78.9%減の20百万円となる見込みであります。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以上